

第40回国際福祉機器展開催

9月18日～20日 ビッグサイトで第40回国際福祉機器展が開催され、ルノン、ニップ、トキワ、竹野、東リなどが出展

「第40回国際福祉機器展 H.C.R.2013」が9月18日(水)～20日(金)まで東京ビッグサイト東展示ホールにて開催された。

主催は全国社会福祉協議会 保健福祉広報協会。今年は16か国・1地域から585社が出展、約20,000点の最新の福祉機器が集中展示された。累計来場者数は121,044人。

ルノン株式会社

ルノン株式会社は9月27日に新発売した「不燃認定壁紙 VOL.8」に収録されている、「空気を洗う壁紙®クラフトライン」、「抗菌・汚れ防止壁紙スーパーバード」と、介護環境における12の悪臭原因物質の吸着・分解・消臭性能に優れ、表面強化タイプの「空気を洗う壁紙®+プラスケア」を展示。

ニップコーポレーションは壁紙・石膏ボードの破損をガードする「NIPコーナープロテクタープロ」と両面テープ付きの「コーナープロテクター」、光る階段すべり止め「スーパーアルファ・ステップ」などを展示。

トキワ

トキワ産業はキズに強く丈夫で長持ち、悪臭を半永久的に吸着・分解し、柔軟性に優れている「マッスルウォール1000」を出展。キトサン含有内装用新塗材の「キトサンエイト」も展示。

竹野株式会社

竹野株式会社は「自然素材壁紙 Vol.2」ウイルスを不活化する壁紙/漆喰壁紙「イーシックイ」、括性カルシウムを使用した壁紙「+Caプラスタ」の持つ高機能性を出展、紹介していた。

東リ株式会社

東リ株式会社は9月18日に、振動で発電し、生活空間に馴染むデザインの、発電無線マット離床センサー「イーテリアマット」のデモンストレーションを行った。

壁装新聞(第403号)より引用